

前書き

このたび、弊社の製品をお買い上げいただきありがとうございます。本製品をご使用になるに、必ずこの取扱説明書を読んでください。

この取扱説明書は、使用者が早めに製品を熟知させるように、主にブレスレットの使用
方法、機能、操作を紹介しています。

弊社は同じシリーズの製品の機能が大体同じなので、同じシリーズの他の製品とは微妙な違いがありますが、この取扱説明書は特に説明しません。弊社の明確な書面許可がないかぎり、いかなる人も他の目的のために、いかなる形式または手段でこの取扱説明書のいかなる部分を使用、複製または伝播してはならないです。

この取扱説明書は、既存の情報に基づいて作成されたものであり、別途通知なく内容が変更された場合がありますので、ご了承ください。当社はこの取扱説明書を作成する時に、その内容を正確に信頼できるように努力しましたが、この取扱説明書の漏れ、不正確または編成ミスによる損失と損害については、いかなる責任も負わないものとします。

一、使用方法

1. ブレスレットの使用

(1) 起動：ブレスレットがオフ状態にある場合、ブレスレットのタッチボタンを5秒以上長押しすると起動します（図 1-1-1）。



1-1-1

(2) クリック：機能画面の切り替えを行います。

(3) 長押し：確認／終了を行います。

(4) シャットダウン：「設定」ページに切り替え、長押しでサブメニューに入り、タッチボタンをクリックするとシャットダウン画面に切り替え、長押しするとシャットダウンします。

(5) 低電力：

a. 低電力の場合、ブレスレットは測定時やメッセージ注意時に振動しません。

b. 低電力によるシャットダウン：電池がなくなったら、ブレスレットは自動的にオフになります。

(6) 充電：シャットダウン状態でブレスレットを充電すると、自動的に起動し、ホームページが表示され、ホームページに電池アイコンが点滅します。

2. ダイアルの切り替え

メイン画面では、ボタンを長押しすると、ホームページのサムネイルに遷移する。ボタンをクリックすると左右に確認でき、メイン画面を選定してから長押しで決定します。

3. アプリのダウンロード及びアプリ接続操作

a. Bluetooth 接続：アプリ市場または App Store (Apple) で「Fit CloudPro」を検索したり、下記の二次元コードをスキャンしたりして、ダウンロード・インストール→携帯 Bluetooth を ON にする→「Fit CloudPro」アプリを ON にする→「機器接続」を ON にする、以上の手順を操作すると、ブレスレットを携帯アプリに接続し、さらにアプリでブレスレットの設定を行うことができます。



IOS



Android



Google

b. 接続の切断：

方法の 1：「Fit CloudPro」を開く→私の→機器→接続を切断する。(ios システムが携帯の Bluetooth 設定で機器を無視するときに切断できる)

方法の 2：携帯の Bluetooth を直接オフにします。

4. 設定の初期化

ユーザはブレスレットデータをクリアして、設定の初期化を行うことができ、方法は以下の通りです。「Fit CloudPro」を開く→私の→機器→初期化で操作すると、ブレスレットはすべてのデータをクリアして、すべての機能スイッチをデフォルト値に設定します。

二. 設備側の主な機能

1. メイン画面：



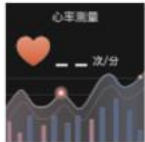
時間、日付、曜日、Bluetooth 接続状態アイコン、12 時間制 AM/PM 表示、電池残量表示と現在の歩数が表示され、5 秒連続で操作がないときには自動的に待機モードに入ります。この画面でタッチボタンを長押しするとメイン画面スタイルが切り替わります。

2. 歩数/カロリー/距離：



ブレスレットはこの画面にユーザの当日総歩数、当日の消費カロリー、走行距離などのデータを表示して、毎日 0 時にデータをクリアします。5 秒連続で操作がないときには自動的に待機モードに入ります。

3. 心拍数測定：

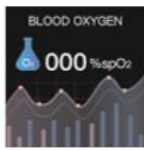


ブレスレットは心拍数測定画面でユーザの心拍数を測定し、測定が完了したら振動して結果を表示し、操作がないと自動的に待機モードに入ります。

心拍自動監視：アプリではこの機能スイッチを設定でき、機能がオンになると、ブレスレットは定時（5 分に 1 回）に自動監視を行い、心拍データを記録します。携帯電話をバイインドすると、アプリ端末に（履歴）データをアップロードします。

自動監視の ON/OFF：操作手順として、「Fit CloudPro」を開く→私の→機器→健康監視、を行います。

4. 血液酸素測定：



血液酸素画面に入って測定を開始し、測定が終わったら振動して結果が表示され、操作がないと自動的に待機モードに入ります。

自動監視の ON/OFF：「Fit CloudPro」を開く→私の→機器→健康監視。

5. 血圧測定：



ブレスレットはこの画面でユーザの血圧測定を行います。30秒で血圧測定データが表示され、測定が終わったら自動的に画面を停止して待機モードに入ります。この機能スイッチはアプリで設定でき、機能がオンになると、ユーザが入力した日常の血圧値で測定校正を行うことによって、血圧測定時にもっと正確な血圧値が得られます。

プライベートモードの ON/OFF：「Fit CloudPro」を開く→私の→私の→血圧プライベートモード。

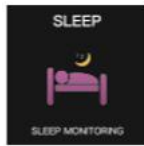
自動監視の ON/OFF：「Fit CloudPro」を開く→私の→機器→健康監視。

6. 運動機能：



運動モードでは、健康歩行、ランニング、登山、騎乗などの運動モードがあります。タッチボタンを長押しするとサブメニューに遷移します。タッチボタンをクリックすると切り替え、長押しで測定を開始し、再度長押しすると、現在の機能を終了します。

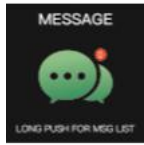
7. 睡眠画面 :



睡眠画面に入ると、この画面にユーザの前日の夜の睡眠時間が表示されます。

(睡眠測定期間 21:30 分-翌日 12:00)

8. 情報 :



携帯端末の通知機能を同期させることができます。QQ、WeChat などの着信の場合は、携帯端末の QQ、WeChat などの通知機能の設定を ON にする必要があります。最近の 5 本の情報を保存できます。長押しすると確認でき、完了後記録をクリアします。

9. 設定 :



設定サブメニューに入ると、シャットダウン、バージョン情報、明るさ調整、ストップウォッチ、携帯電話の検索などのモードがあり、タッチボタンを長押しすると該当機能に入り、クリックすると画面を切り替え、戻り画面で長押しすると、上位メニューに戻ります。

三. アプリ側の主な機能

メッセージの注意：

この機能はアプリでスイッチを設定することができます。「ON」に設定すると、携帯電話はショートメッセージや携帯電話のアプリケーション（WeChat、QQなどの複数のメッセージの注意喚起）のメッセージを受け取ると、プッシュ内容が表示されます。

操作手順：「Fit CloudPro」を開く→機器→メッセージの注意→プッシュメッセージ種別スイッチの設定。



着信拒否：

ユーザはアプリでスイッチを設定することができます。「ON」に設定すると、携帯電話に着信がある時にブレスレットは振動して注意喚起します。また、着信フラグ、電話番号を表示します（携帯電話の連絡先に当該電話番号がある場合には、着信者の氏名が表示されます。）。長押しすると、着信を拒否できます。操作が成功した後、ブレスレットは待機モードに入ります。

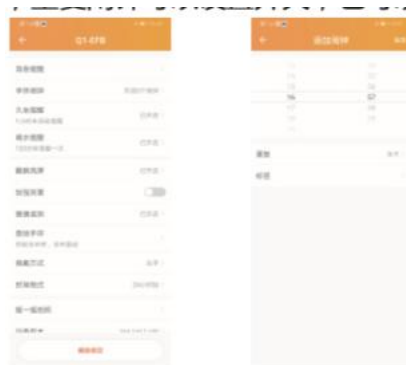
操作手順：「Fit CloudPro」を開く→私の→メッセージの注意→着信スイッチの設定。

拒否：携帯電話の着信時に、ブレスレットが振動します。この時、タッチボタンを5秒長押しすると、着信を拒否できます。



目覚まし時計の注意：

ユーザはアプリで目覚まし時計を設定することができます。目覚まし時計の1回または重複設定が可能です。また、目覚まし時計ラベルの設定、文字入力もできます。一回の目覚まし時計は削除でき、重複の目覚まし時計はスイッチを設定することができ、削除も可能です。



長坐の注意：

a：この機能はスイッチを設定できます。状態が「オン」の時、ユーザは長座判定を設定できます。この時、ブレスレットは持続的にユーザを監視し始めます。ユーザが設定期間を超えると、ブレスレットは振動して長座注意画面を表示します。

b: 昼休みのお休みモード(12:00-14:00)



水飲みの注意：

この機能はスイッチを設定できます。状態が「オン」の時、ユーザは間隔を設定できます。この時、リングは持続的に監視し始めます。ユーザが設定期間を超えると、ブレスレットは振動して水飲み注意画面を表示します。



腕上げによる明るいスクリーン

アプリ側で腕上げによる明るいスクリーンを ON に設定し、腕を上げるとスクリーンが明るくなります。この機能を ON にすると、電力消費を加速させます。



時間フォーマット :

24 時間制と 12 時間制の設定を行うことができます。



シェイク撮影：

アプリ側で私の設備に入って、「シェイク撮影」機能をクリックすると、携帯は直接撮影モードに入ります。ブレスレット側に撮影画面が表示され、ブレスレットをシェイクすると、携帯端末は自動的に写真を撮ります。



四. 注意事項：

1. 本体に絶対ぶつからないようにしてください。
2. ベンゼン、シンナーなどの化学品に触れないでください。
3. 強磁場、クリックステーションに近づかないでください。
4. 直射日光や発熱器は避けてください。
5. 分解、修理、改造は絶対にしないでください。
6. 白パック、電池、古い電子製品を廃棄する場合には、適切に処理してください。
7. 風呂に入る時は着用しないでください。(温度は35℃を超えてはいけません。)
8. 充電アダプターは5Vを超えてはいけません。機器の破損につながるおそれがあります。

五. 声明：

1. 弊社の事前の書面による許可なしに、いかなる形でこの取扱説明書の複製、伝達、配布及び保管を厳禁します。
2. この取扱説明書の作成において、内容の正確性と完全さが要求されていますが、この取扱説明書に誤りや遺漏がないことは保証されていません。弊社はこの取扱説明書に発生する可能性のあるエラーまたはミスについて責任を負わないものとします。
3. 持続的発展の戦略に従って、弊社は事前に通知しないで、この取扱説明書に記載されているいかなる製品に対しても修正と改善を行う権利を保留します。
4. いかなる状況においても、損失はどのような原因によるかにもかかわらず、弊社はいかなるデータと収入に関する損失またはいかなる特殊、偶然、付帯または間接損失に対して責任を負わないものとします。

六. 警告：

医師の指導に従って、測定結果によって自己診断と治療を実施してください。血液循環障害、血液疾患患者は、医師の指導のもとで治療を受けてください。本製品の測定結果は、ご参考までに、医療用途及び根拠としては一切ありません。